



〈学校だより〉

ともそだち

令和8年10月1日 諏訪市立城南小学校 No.7

「子どもが育ち 教師が伸びる学校」

朝夕の涼しさに、秋の深まりを感じる頃となりました。子どもたちは、日々の学習や友達との関わり、さまざまな活動を通して、一人ひとりの歩みを重ねています。

昨日まで行われた個別懇談会では、保護者の皆様にはご多用の中、ご来校いただき、ありがとうございました。お子さんの学校での様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子や保護者の皆様の思いを伺い、これからの育ちについて一緒に考える貴重な時間となりました。懇談会で話題になったことや、保護者の皆様からいただいた思いを大切にしながら、これからも学校と家庭が力を合わせ、子どもたちの成長を支えてまいりたいと思います。

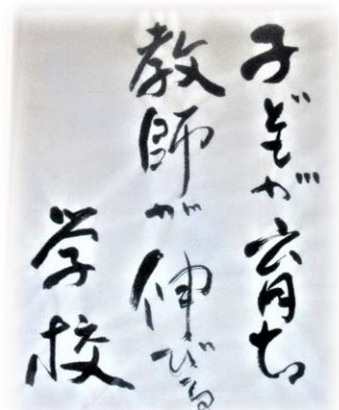
放課後の職員室には、授業づくりに励む先生方の姿があります。翌朝、私の机上に「目を通していただいてよろしいでしょうか」と付箋の貼られた授業の資料が置かれていることもあります。資料に目を通し、その先生に私の意見とともに「授業づくり、ありがとう」と伝え、「授業のことやクラスの子どもたちのことを考えていると、いろいろやってみたくなくて、ついつい夢中になっちゃうんです」と、うれしそうに話してくれることがあります。そんな先生方の姿を見ると、教師という仕事は、子どもたちとともに学び続ける仕事なのだと改めて感じます。「この子は、どんなことに心を動かすだろう」「どうしたら、もっとわかりやすく伝えられるだろう」と考え、授業をつくり、実践し、振り返る。その積み重ねが、子どもたちの「わかった」「できた」「もっとやってみたい」という学びにつながっていきます。

もちろん、先生方には健康を大切にし、無理をしすぎないでほしいと思っています。「先生方が元気でないと、子どもたちも元氣になれません」と、伝えています。教師が元気に子どもたちと向き合い、学び続けること。それが、子どもたちの安心や成長を支えることにもつながるのだと思います。

学校生活には、楽しいことやうれしいことだけでなく、思うようにいかないことや、悩むこともあります。子どもたちが友達との関わりの中で考えたり、迷ったりしながら成長していくように、教師もまた、子どもたちとの関わりの中で考え、悩み、学んでいきます。

城南小学校の校長室には、「子どもが育ち 教師が伸びる学校」という言葉が額に納められています。子どもが育つとき、そこには子どもとともに学び、成長していく教師の姿があります。そして、教師が学び続けるとき、その学びは必ず子どもたちの育ちにつながっていくはずです。

子どもたちの「やってみたい」「もっと知りたい」という思いを大切にしながら、教師も「この子のために何ができるだろう」と問い続ける。そんな日々を積み重ねながら、子どもも教師も、ともに育ち、ともに伸びていく学校を、これからもみんなでつくりていきたいと思っています。



城南NOW

9月は、6年生の修学旅行がありました。

6年生一人ひとりが「輪」と「和」を大きくし、「学び」を深めた「日本一すばらしい修学旅行」になりました。



ホームページ掲載用に加工してあります

連絡

< 今後の予定 >

- 10月 1日(木) 4年長野見学
2日(金) 2年校外学習
6日(火) 1年校外学習
7日(水) 諏訪地区学校と授業を考える会
8日(木) 3年諏訪めぐり
9日(金) 前期終業式、後期始業式
18日(日) みんなで本を読む日
24日(土) PTA作業
30日(金) 音楽会
- 11月 2日(月)～30日(月) なかよし月間
5日(木) 城南ふれあい講座(高学年のみ)
14日(土) PTA秋祭り、城南フェス
18日(水) マラソン記録会
20日(金)、25日(水) なかよし校外学習



↑城南小ホームページ
ご覧ください

【文責：校長 高寺 威】